



第2学年 技術・家庭科（家庭分野）

1 目標	
<p>技術家庭科の目標 生活の営みや技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質、能力を育てる。</p> <p><家庭分野> 衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力や態度を育てる。</p>	
2 学習内容 ・主な学習課題	
1 学 期	<p>B：布を用いた物の製作をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手縫いやミシン縫い、衣服の補修ができるようにしよう。 ・生活の課題と実践①
2 学 期	<p>B：布を用いた物の製作をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手縫いやミシン縫い、衣服の補修ができるようにしよう。 <p>B：自立した食生活をめざして</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肉・魚・野菜を使った調理をしよう。 ・食生活と環境のかかわりを考えよう。 ・生活の課題と実践② <div style="text-align: right;">  </div>
3 学 期	<p>C：賢い消費者になろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物資・サービスの選択について知ろう ・契約と消費生活のトラブルについて知ろう ・消費者の権利と責任について考えよう ・自立した消費者についてを考えよう！ <div style="text-align: right;">  </div>
3 評価の観点と学習の方法	
<p>「家庭や家族」の様々なできごとについて…</p> <p>①課題をもち、授業や家庭学習を通して自ら学ぼう。 【関心・意欲・態度】</p> <p>②よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにする手立てを考えよう。 【工夫・創造】</p> <p>③正しい用具の使い方などを身に付け、実習に取り組み、家庭でも実践しよう。 【技能】</p> <p>④基礎的・基本的な知識を身に付け、生活（技術）への理解を深めよう。 【知識・理解】</p>	
4 評価の方法	
<p>○定期テスト ○宿題（課題レポート） ○ワークシート、ノート ○発言（授業態度） ○作品など *これらを参考にして観点別に評価し、評価結果を総合して評定を決めます。</p>	

第3学年 技術・家庭科（家庭分野）

1	目標
<p>技術家庭科の目標</p> <p>生活の営みや技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質、能力を育てる。</p> <p><家庭分野></p> <p>衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力や態度を育てる。</p>	
2 学習内容 ・主な学習課題	
1 学 期	<p>A：家族・家庭と子どもの成長</p> <p>○幼児の世界を知ろう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしの成長を振り返ろう ・幼児の生活について知ろう ・家族のかかわりを考えよう <div style="text-align: right;">  </div>
2 学 期	<p>○「赤ちゃん・幼児触れ合い体験」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児との関わり方を工夫しよう ・ふれあい活動 ・ふれあい活動を振り返って <div style="text-align: right;">  </div>
3 学 期	<p>○これからのわたしと家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や家族や地域との関わり ・3年間の学習のまとめ <div style="text-align: right;">  </div>
3 評価の観点と学習の方法	
<p>「家庭や家族」の様々なできごとについて…</p> <p>①課題をもち、授業や家庭学習を通して自ら学ぼう。 【関心・意欲・態度】</p> <p>②よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにする手立てを考えよう。 【工夫・創造】</p> <p>③正しい用具の使い方などを身に付け、実習に取り組み、家庭でも実践しよう。 【技能】</p> <p>④基礎的・基本的な知識を身に付け、生活（技術）への理解を深めよう。 【知識・理解】</p>	
4 評価の方法	
<p>○定期テスト ○宿題（課題レポート） ○ワークシート ○発言（授業態度） など</p> <p>*これらを参考にして観点別に評価し、評価結果を総合して評定を決めます。</p>	